



学校教育目標

生徒一人一人の個性や能力の伸長を図り、徳・知・体の調和のとれた心豊かな人間の育成に努める。

ブロークンウィンドウ理論(割れ窓理論)

昨日の6校時に全校集会を開き、専任生徒指導の先生からSNSの使用についてのトラブル（特に勝手に人の写真や動画を撮る行為）や学校内でお菓子のゴミが増えていることについて、お話や動画を見ての説明がありました。

保護者の皆様におかれましても、12月の保護者会時に「SNS利用に関する注意喚起（お願い）」のプリントをお渡ししたり、21日（水）にもテトルで「暴行行為及びSNSによる動画拡散の防止に向けた注意喚起について」のお願いメールを送信しております。

今一度、お子様と使用についてお話をいただければと思います。

今日は昨日の話の中にあつた「ブロークンウィンドウ理論（窓割れ理論）」について説明します。

ブロークン・ウィンドウ理論（割れ窓理論）とは、「1枚の割れた窓ガラスを放置すると、誰も気にしないというサインとなり、やがて他の窓も割られ、建物全体、さらには地域全体の荒廃と犯罪増加につながる」という環境犯罪学の理論で、軽微な犯罪や乱れ（落書き、ゴミの散乱など）を放置せず、すぐに対処することが重要だと説き、ニューヨーク市での治安改善などで効果が実証されています。

小さな問題の放置が、より大きな問題を引き起こすという予防的な考え方であり、環境整備を通じて犯罪や不正を未然に防ぐことを目的としています。

東京ディズニーランドでは施設・設備の細かな傷を放置せずにペンキの塗りなおしなど修繕を惜しまずに行うことで、従業員と客のマナー向上に成功しています。

昨日の話をしっかりと受け止め、みんなが気持ちよく学校生活を送ることができるようにしていきましょう。一人一人の心がけ次第です。

創立70周年記念品及び美術部デザイン掲示、部活動への寄贈品について

今年度、本校は創立70周年を迎えました。この記念すべき年に在校していたということで、PTAより記念品として、4色のボールペンとシャープペンシルがセットになったものを生徒にいただくことになりました。後日、生徒に渡します。

また、城南中に隣接している城野ポンプ場の工事に伴い、工事業者にグラウンドの一部を駐車場や資材置き場として提供したところ、境界の壁に美術部のイラストを掲載したい、部活動を頑張っている生徒にボール等を寄贈したいというお話をいただき、1月19日（月）に除幕式・贈呈式を行いました。外からは見えにくいと思いますが、学校にお寄りの際はグラウンド奥をご覧ください。

あなたの言葉や行動で傷ついている人いませんか？